

JIB ARM

JB-30

取扱説明書

このたびは本製品をお買いあげいただきありがとうございます。

警告

安全のための注意事項を守らない場合、人身事故につながる可能性があります。

この取扱説明書は必ずお読みください。

事故を防ぐための重大な注意事項と製品の取扱い方法を記載しております。

充分理解のうえ、安全に正しくお使いください。

お読みになったあとは分かりやすい場所に必ず保管して、いつでも読み返すことができるようにしておいてください。

目次

安全上のご注意	2・3
各部の名称	4
ジブアームをセットする	5・6・7
フリクションの調整	8
メインアームの長さ調整	8
ジブアームを収納する	9
使用上のご注意	9
主な仕様	10
保証書とアフターサービス	11

主な特長

- ボールレベラー径φ100mmの三脚およびペDESTALなどに容易に取り付けることができます。
- 雲台はボールレベラー径φ75mmとφ100mmが使用できます。
- 最大荷重20kgまで搭載できます。(雲台重量も含みます)
- ウェイトとカウンターアームの長さ調整で容易にブームバランスをとることができます。
- 余分な力を必要とせず、なめらかな動きが得られます。
- メインアームの長さを変えて狭い場所での撮影や三脚では得られない映像を創り出すことができます。
- 容易に折り畳みができ、キャリングケースで持ち運びができます。

本製品は安全を充分配慮して設計されておりますが、誤った使い方をすると転倒などにより人身事故になることがあります。

- ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。

警告表示と意味

この取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の意味を理解のうえ本文をお読みください。



警告

この表示の内容を守らないと、人が死亡または重傷を負う可能性があります。



注意

この表示の内容を守らないと、転倒やその他の事故により人がけがをしたりまわりの家財に損害与えたりすることがあります。



強制

使用者が必ずすることを指示する図記号



手挟み

注意を促す図記号



分解禁止

禁止を示す図記号



注意 次の注意事項を守らない場合、けがをすることがあります。

組み立てからセッティング、収納まですべての作業は必ず2人で行う
1人での作業は重量が加わり、バランスを崩し易いので転倒してジブアームや
カメラを破損したり、人にけがを負わせる原因となることがあります。



強制

ジブアームを取り付ける三脚等は搭載荷重を確認してから取り付ける
ジブアーム本体重量とカメラ等の重量が加わるので、搭載荷重の満たない三脚等に
取り付けると、転倒してカメラを破損したり人にけがを負わせる原因となることが
あります。



強制

ロックレバーやロックネジなど締め付け具は確実に締め付けて固定する
締め付けが弱いとずれたりはずれたりして、カメラを破損したり人にけがを
負わせる原因となることがあります。



強制

重量制限を守る

搭載荷重の制限を超えると不用意な転倒で人にけがを負わせたり、故障の原因と
なることがあります。



強制

ジブアームは持つ場所に充分注意して操作する

注意を怠ると手を挟む恐れがあります。



手挟み

本体およびウエイトの組み立て収納の際は充分注意をはらう

注意を怠ると手を挟んだり落下によりけがをする恐れがあります。



手挟み

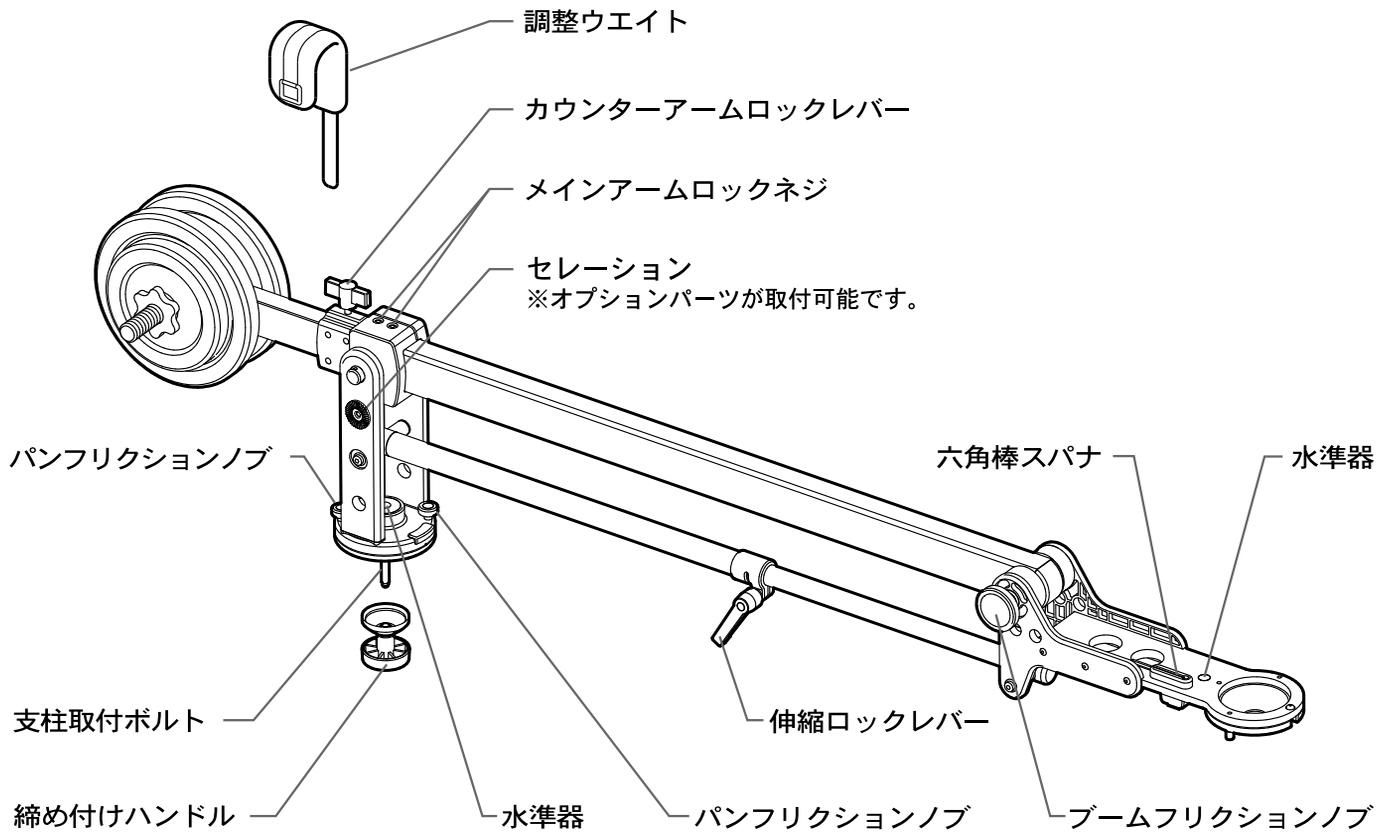
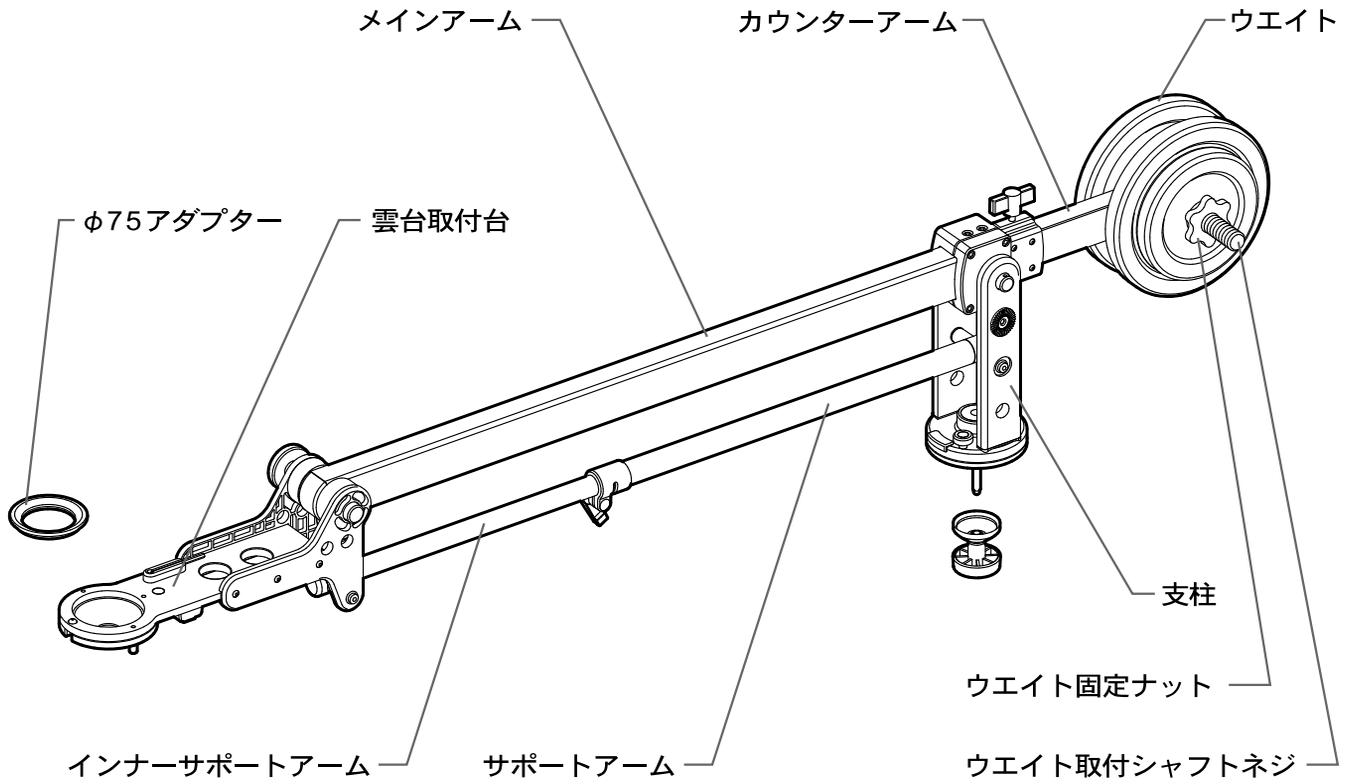
分解や改造はしない

分解や改造をすることにより人にけがを負わせたり、故障の原因となることがあります。
故障したら使用せず、販売店または弊社サービス担当に修理を依頼してください。



分解禁止

各部の名称

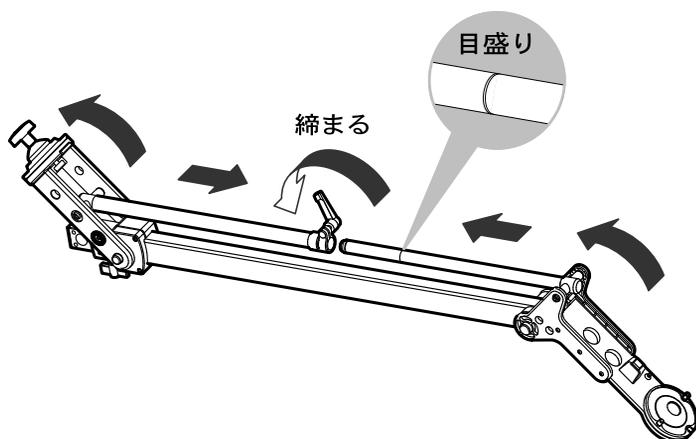


1 ケースからジブアームを取り出す

ケースからジブアーム、ウエイト取付シャフトネジ、ウエイト固定ナットをそれぞれの場所から取り出し、ジブアームを固定している本体収納バンドをはずします。

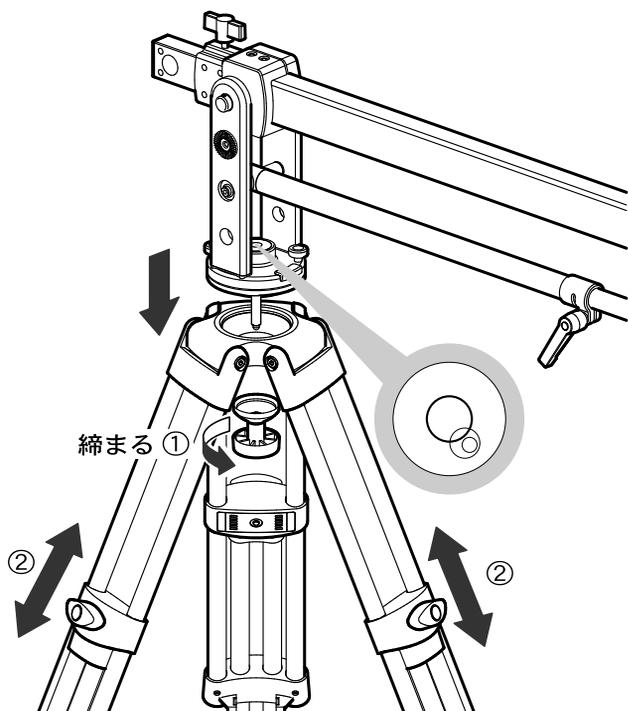
2 ジブアームを組む

折り畳まれた雲台取付台と支柱を動かし、伸縮ロックレバーをゆるめた状態で、インナーサポートアームをサポートアームに目盛りの位置まで挿入し、伸縮ロックレバーをまわし、確実に締め付けて固定します。



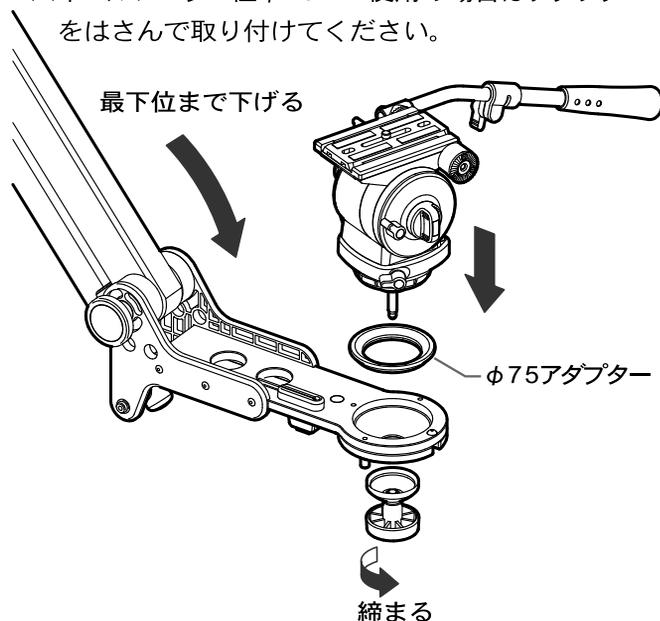
3 三脚に取り付け、水平を調整する

- ① 支柱取付ボルト部に取り付けてある締め付けハンドルをはずし、雲台を取り付ける方法と同じように締め付けハンドルで固定します。
- ② メインアームを持ち上げながら、支柱の水準器で脚の長さを調整し、水平にします。



4 雲台を取り付ける

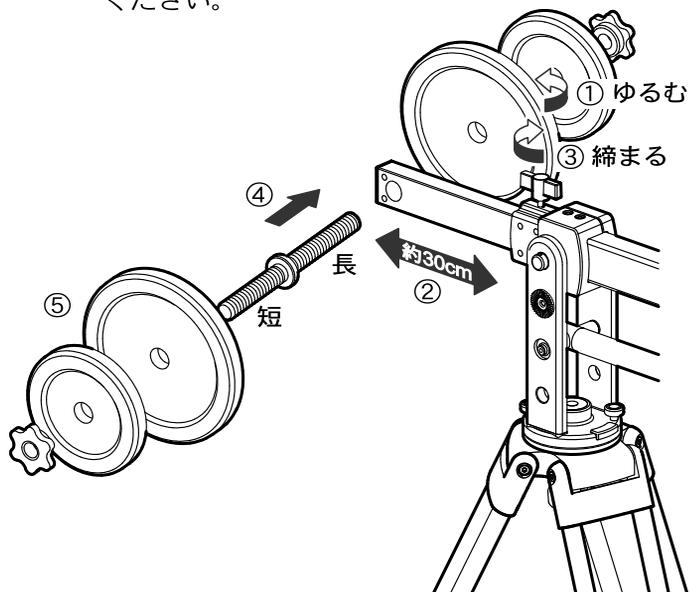
三脚が転倒しないように支えながらアームを傾け、雲台取付台を最下位に保ち、三脚に取り付ける方法と同じように締め付けハンドルで固定します。
※ボールレバー径φ75mm使用の場合はアダプターをはさんで取り付けてください。



5 ウエイトを取り付ける

⚠注意 ウエイトを取り付けると同時に、メインアームが持ち上がりますので注意してください。

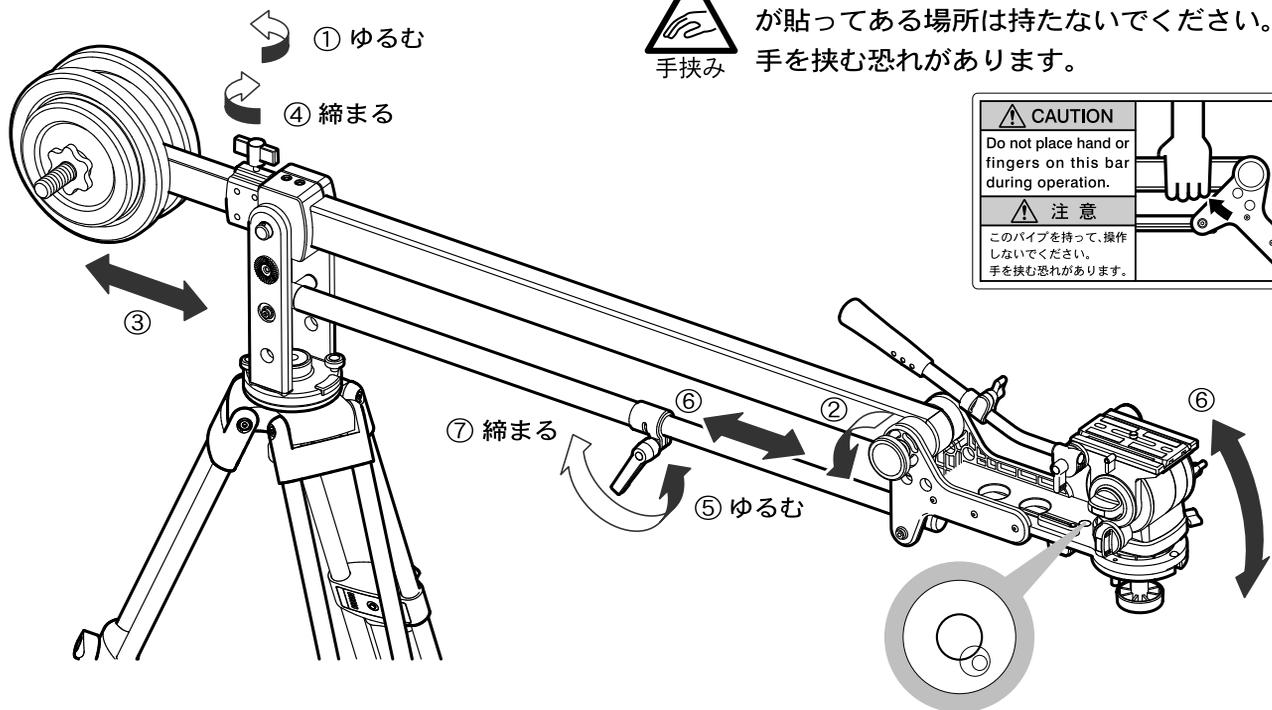
- ① カウンターアームロックレバーをゆるめる。
- ② カウンターアームを約30cm引き出す。
- ③ カウンターアームロックレバーを確実に締め付けて固定します。
- ④ ウエイト取付シャフトネジの長い側をカウンターアーム端部のネジ穴に最後までねじ込みます。
- ⑤ ウエイトを5kg、2.5kgの順に片側ずつ、両側に取り付け、ウエイト固定ナットで固定してください。



6 ジブアームの水平を調整する

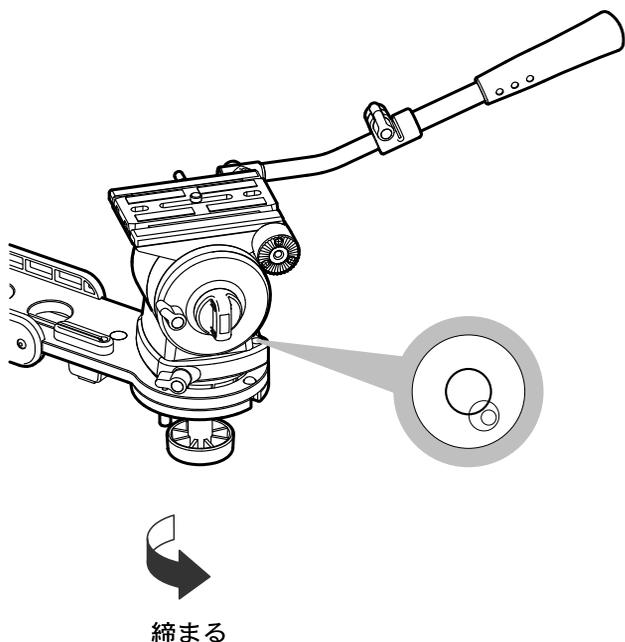
- ①カウンターアームロックレバーをゆるめる。
- ②ブームフリクションノブをゆるめる。
- ③カウンターアームを伸縮させ、カウンターバランスをとる。
- ④カウンターアームロックレバーを確実に締め付けて固定します。

- ⑤伸縮ロックレバーをゆるめる。
- ⑥雲台取付台を上下に動かし、雲台取付台の水準器で水平調整します。
- ⑦水平がとれたことを確認したら伸縮ロックレバーを確実に締め付けて固定します。



7 雲台の水平調整

雲台の水準器で、三脚に取り付ける場合と同じように水平調整を行い、締め付けハンドルで固定します。



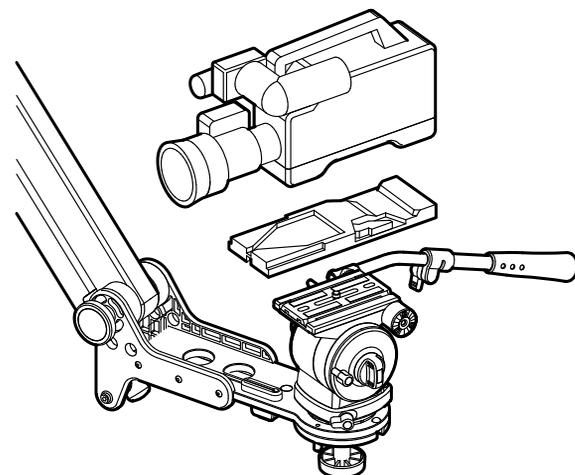
8 カメラを取り付ける

取り付けられるカメラ等の重量は雲台を含め20kg以下です。

重量制限を超えて使用しないでください。

- ①三脚が転倒しないように支えながらアームを傾け、雲台取付台を最下位に保ちます。
- ②カメラを雲台に取り付けます。

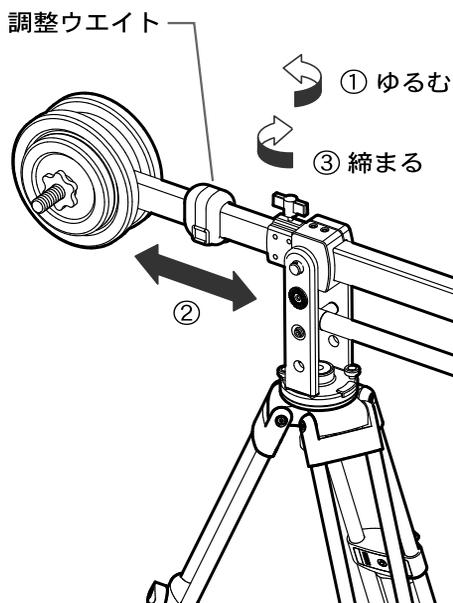
注意 カメラが取り付くと同時に、雲台側は重くなりますので注意してください。



9 カウンターバランスを調整する

△注意 ウエイトの重量が変わりますので注意しながら行ってください。

① カウンターアームロックレバーをゆるめる。



② カウンターアームを伸縮させ、カウンターバランスをとります。

付属の調整ウエイトをカウンターアームに巻きつけ前後させることで、カウンターバランスの微調整ができます。

③ カウンターバランスがとれたことを確認したらカウンターアームロックレバーを確実に締め付けて固定します。

10 ジブアームを操作する

ウエイト取付シャフトネジを持って操作することができます。

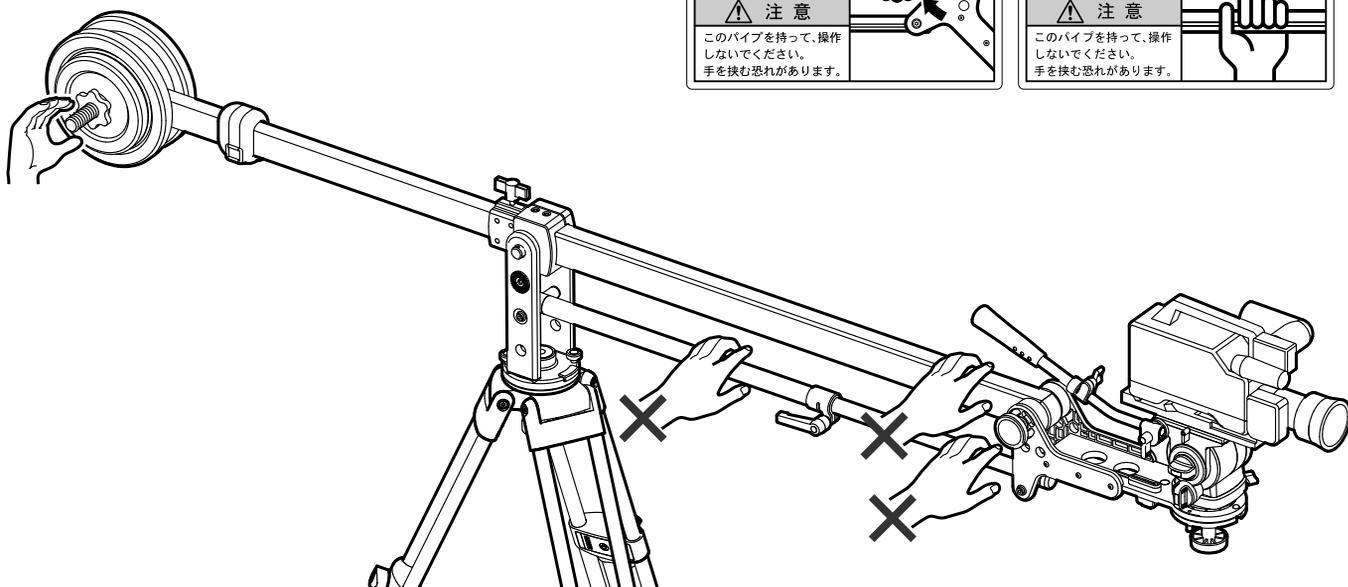
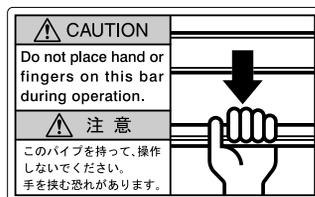
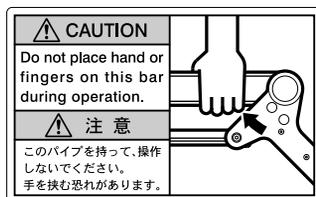


手挟み

メインアームとサポートアームには下図のラベルが貼ってあります。

アームを持って操作しないでください。

手を挟む恐れがあります。

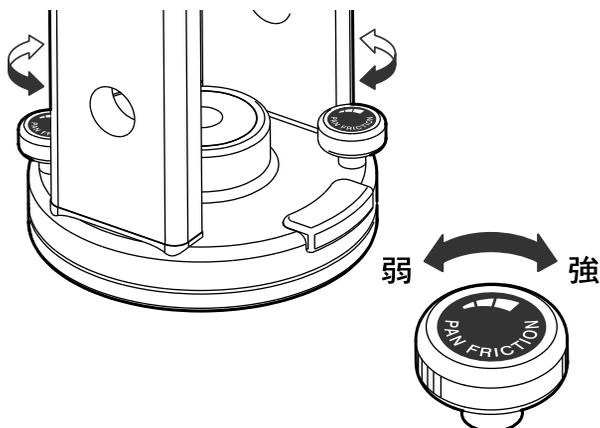


フリクションの調整

パンフリクションの調整

強くしたい場合は時計方向に回し、弱くしたい場合はその逆に回します。

2ヶ所のノブを同じように回して調整します。

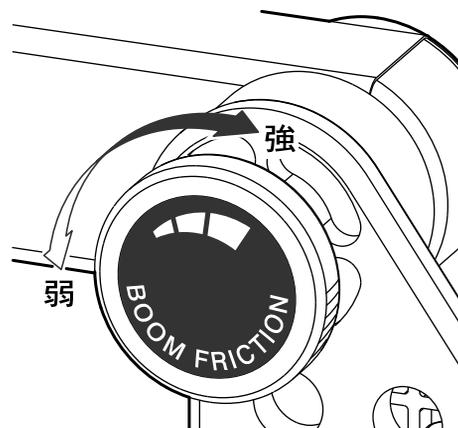


ブームフリクションの調整

強くしたい場合は時計方向に回し、弱くしたい場合はその逆に回します。

弱くする方向にノブを回しすぎると回らなくなります。

そのように設計されています。それ以上に回さないでください。破損の原因になります。



メインアームの長さ調整

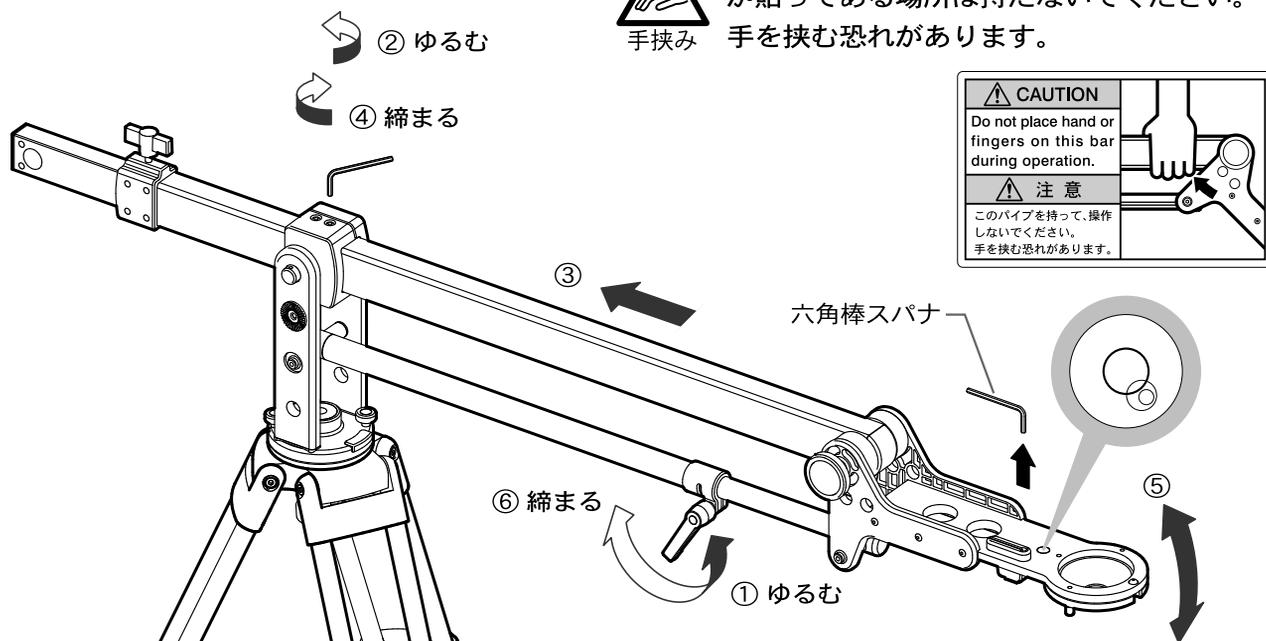
JB-30は撮影内容によりメインアームの長さを40cm短くすることができます。

⚠注意 カメラ、雲台、ウエイトは必ず取りはずしてから調整してください。

- ① 伸縮ロックレバーをゆるめます。
- ② 2ヶ所のメインアームロックネジを雲台取付台に取り付けてある六角棒スパナで2ヶ所共、反時計方向に回してゆるめます。
- ③ 任意の長さになるようインナーサポートアームとメインアームの長さのバランスを見ながら縮めます。
- ④ 2ヶ所のメインアームロックネジを六角棒スパナで時計方向に回し、2ヶ所共確実に締め付けて固定します。
- ⑤ 雲台取付台の水準器で水平調整します。
- ⑥ 伸縮ロックレバーを確実に締め付けて固定します。



①～⑥の操作時、メインアームの下図ラベルが貼ってある場所は持たないでください。手を挟む恐れがあります。



ジブアームを収納する

ジブアームを収納する際は丁寧に取り扱いってください。

1 カメラと雲台をはずす

△注意 カメラと雲台がはずれると、ウエイト側に重量が加わるので注意してください。

2 ウエイトとウエイト取付シャフトネジをはずす

△注意 ウエイトがはずれると、雲台側に重量が加わるので注意してください。

3 カウンターアームを縮める

カウンターアームロックレバーをゆるめ、カウンターアームを最後まで縮め、カウンターアームロックレバーを確実に締め付けて固定します。

4 三脚からはずす

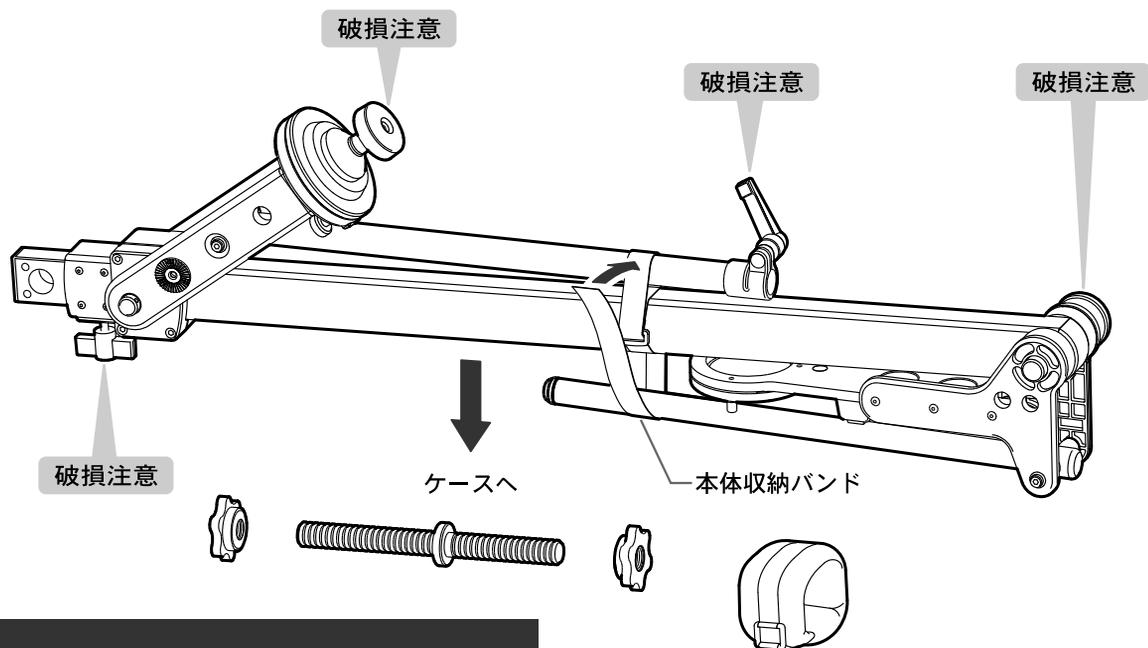
三脚からはずした締め付けハンドルは、支柱取付ボルトにねじ込みます。

5 ジブアームを折り畳む

伸縮ロックレバーをゆるめ、インナーサポートアームを引抜き、折り畳みます。

6 ケースに収納する

サポートアームとインナーサポートアームを本体収納バンドで固定し、ジブアームは下図の状態です。ウエイト取付シャフトネジ、ウエイト固定ナット、調整ウエイト等を所定の位置に収納します。



使用上のご注意

パンフリクション、ブームフリクションに関して特にブームフリクションは必要以上に強くするとジブアームのバランスが崩れて転倒することがありますのでご注意ください。

撮影中断の際は

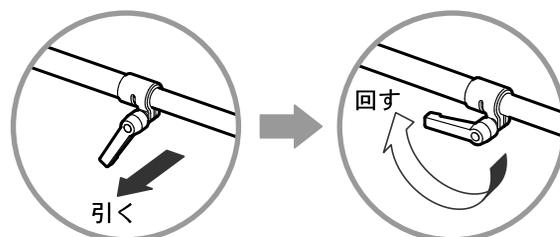
カメラとウエイトは必ずはずして、カウンターアームを最後まで縮め、アームを傾け、雲台取付台が最下位になるようにしておいてください。

持ち運びは

必ずケースに収納して持ち運んでください。

伸縮ロックレバーの操作に関して

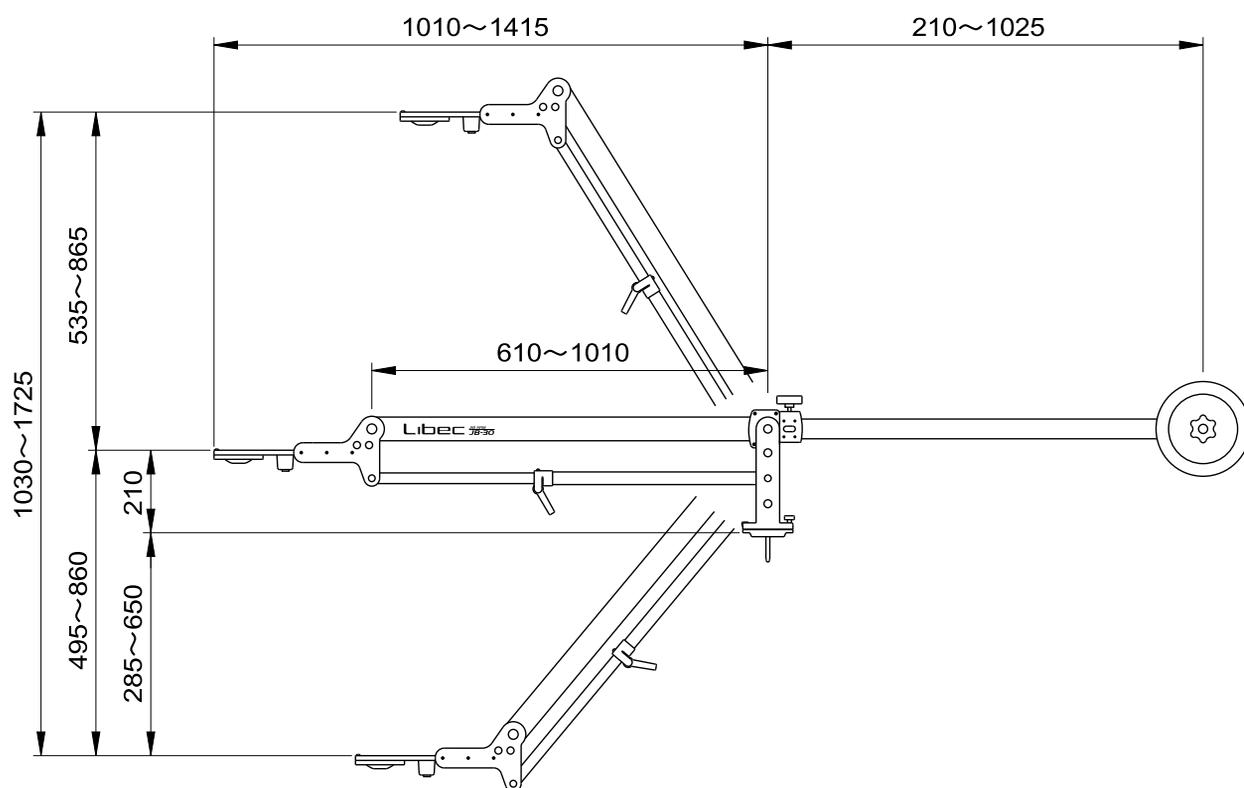
伸縮ロックレバーはレバーの位置調整ができます。ジブアームの操作中にレバーが三脚等に触れてゆるむことがあります。時計方向に回してアームを固定した後、レバーを手前に引っ張り、レバーの位置がサポートアームと平行になるように必ず調整してください。



主な仕様

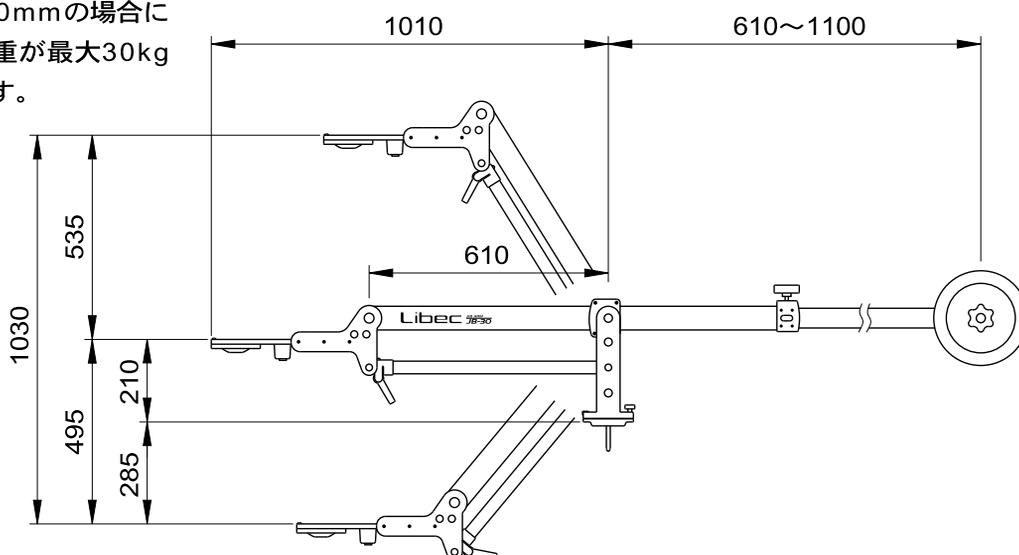
搭載荷重：	最大20kg	収納外形寸法：	長さ 1190.5mm
パン半径寸法：	1010mm～1415mm		高さ 363mm
ブーム寸法：	1030mm～1725mm		幅 156mm
ウエイト比率：	1：1	重さ：	約10kg
ウエイト：	15kg (5kg×2 / 2.5kg×2)	付属品：	ウエイト取付シャフトネジ (1個)
	最大20kgまで取り付け可能		ウエイト固定ナット (2個)
ボールレベラー径：	φ100mm / φ75mm (アダプター対応)		φ75mmアダプター (1個)
対応三脚：	ボールレベラー径φ100mm		キャリングケース (1個)
			調整ウエイト (1kg×1)
			六角棒スパナ (1個)
			取扱説明書 (1部)
			仮保証書 (1部)

■メインアーム最大伸長



■メインアーム最小縮長

※ 最小縮長610mmの場合に限り搭載荷重が最大30kgまで可能です。



保証書

- この製品には仮保証書が付いています。
所定事項にご記入のうえ、弊社までご返送ください。
後日、保証書(お客様登録カード)をお送りします。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときは、まずチェックを。
この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ
お買い上げの店、または弊社サービス担当者にご相談ください。

保証期間中の修理は

所定事項をご記入のうえ、保証書を添えてください。
保証規定により修理いたします。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、
ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間は

弊社では補修用部品を製造打ち切り後、最低5年間
保有しています。
この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。

**ご相談になるときは次のことをお知らせ
ください。**

- 型名：JB-30
- 故障の状態：できるだけ詳しく
- お買い上げ日：年／月／日

お問い合わせ先：
平和精機工業株式会社
〒340-0833 埼玉県八潮市西袋978-1
TEL：048-995-1301 FAX：048-997-0804
<http://www.libec.co.jp>

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

製造元：

平和精機工業株式会社

〒340-0833 埼玉県八潮市西袋978-1

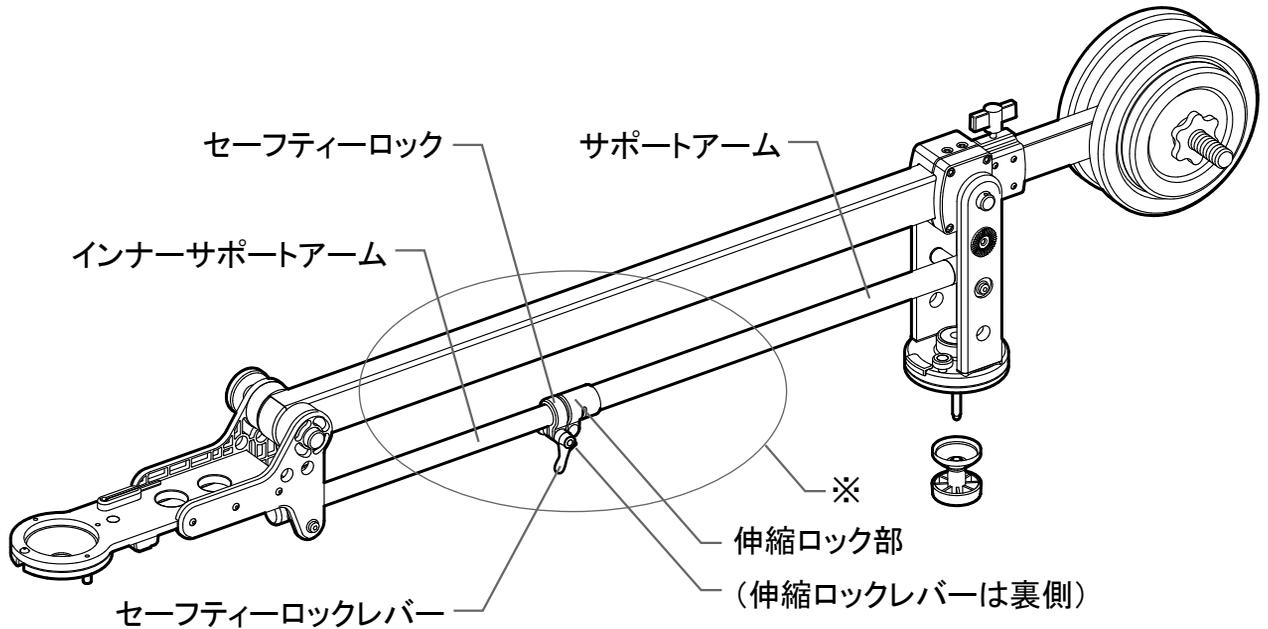
TEL：048-995-1301

FAX：048-997-0804

<http://www.libec.co.jp>

JB-30 セーフティーロック追加のご案内

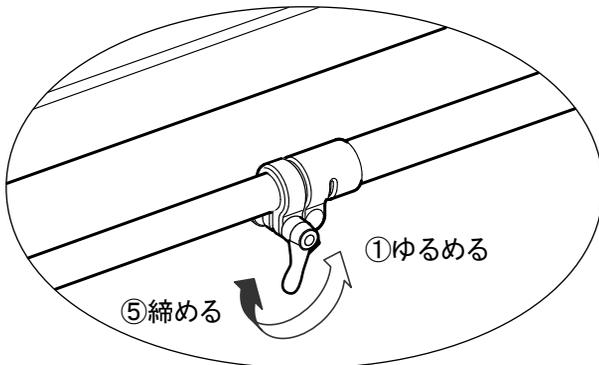
インナーサポートアームを更に確実に固定するためにセーフティーロックを追加しました。
 セット(組立)や、調整を行う時に以下の手順でご使用ください。



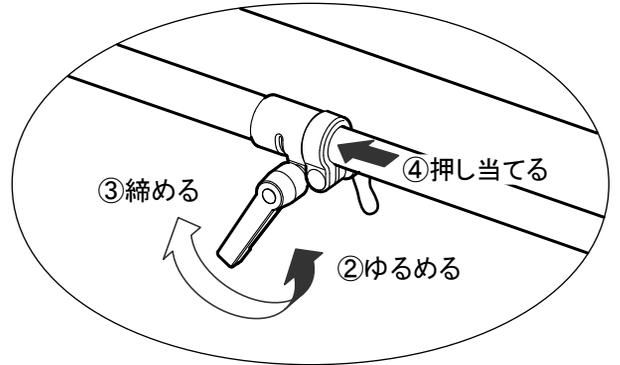
- ・サポートアームのロックを解除する
 - ①セーフティーロックレバーをゆるめる
 - ②伸縮ロックレバーをゆるめる

- ・サポートアームをロックする
 - ③伸縮ロックレバーを締める
 - ④セーフティーロックを伸縮ロック部に押し当てる
 - ⑤セーフティーロックレバーを締める

※セーフティーロックレバー拡大図



※伸縮ロックレバー拡大図



強制

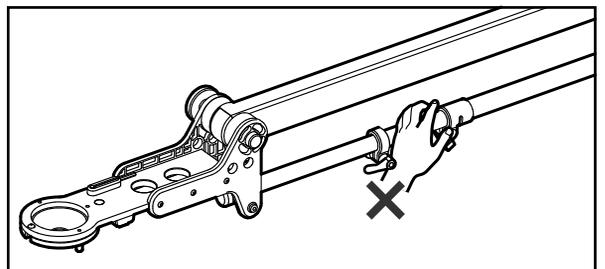
伸縮ロックレバーとセーフティーロックレバーは、上図のように左右逆の向きになるように取り付けてください。同じ向きに取り付けるとレバー同士がぶつかり操作できなくなることがあります。

注意



手挟み

セット(組立)を行うときはセーフティーロックレバーを必ずゆるめた状態にしてください。締めた状態では手を挟む恐れがあります。



平和精機工業株式会社
 〒340-0833 埼玉県八潮市西袋978-1
 TEL:048-995-1301 FAX:048-997-0804
<http://www.libec.co.jp>